## 《単位互換提供科目詳細》

\*科目 No. 1109

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学			科目開		本学		
2. 科 目 名	正式科目名	国際企業記			クラス名			
	副題	1	とはどん	なも	配当年次	3		
		のである			受入学年	3年以上		
	旧科目名							
	学問分野	番号	42	名称	国際	<b>関係</b>		
	サテライトで	A群	A群 B群					
3. 担当教員名	川村 健一・ビジネス・教授							
4. 単位数	2 単位 5. 開講学期 前期							
6. 開講期間	2017年 4月 11日(火) ~ 2017年 7月 18日(火)							
曜日・時間	火曜日 10:45 ~ 12:15							
	1回目4/11	2回目 4/18	3回目 4/25	4回目 5/2		5回目 5/9	6回目 5/16	
個別開講日	7回目 5/23	8回目 5/30	9回目 6/6	10回目 6/1	13 1	11回目 6/20	12回目 6/27	
	13 回目 7/4	14回目 7/11	15 回目 7/18	16 回目	i	試験日	/	
7. 基礎知識の有無	2.「基礎知識を必要としない科目」							
8. 募集人数 (総授業定員)	制限なし ( 人)		9. 定員超過時( 選考方法	77				

否

否

可

可

			様式 2		
		1. 科目内?			
		本講義もは、、ないのでは、、まないないでは、またいのでは、では、このではではでは、このものでは、このものでは、このものでは、このものでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	プローバルな企業活動を行っている様々な分野(後述)の企業の中からビジョ見性に優れた経営理念を持つ6社(1つは NGO)を選び出し組織、歴史、コアスとなるビジネスモデルを学ぶことを目的とします。また、皆さんが企業に入業と従業員との関係を理解してもらうことをポイントにおいています。講義に最初に各社の経営に関わっている方々(社長、役員)のプレゼンテーションをた後、次の講義でケーススタディとしてその内容を解説することを基本としまには、経営理念、組織、人事、業務内容、関わられた事業の計画から実行へのどについての解説を行います。		
		   2. 授業計區	<del>ы</del>		
		第 1 回			
		第2回	国際企業論 I の講義全般の内容ガイダンス これからの世界・日本・広島を考える 田村 国昭氏(元㈱博報堂 執行役員)		
		第 3 回	広島で成功した世界に成長するベンチャー企業の社長に聞く : 新しい事業の立ち上げとは、経営者としての視点を学ぶ		
		l	福田 幸雄氏/㈱アスカネット社長		
		第4回	"ケーススタディ1" 企業と経営理念を知る。:		
			"SONY"、"HONDA"、"ソフトバンク"等の企業創業者・スタッフの解説		
		第5回	/企業理念、歴史、国際政略、事業計画、組織に関しての解説 企業経営と環境問題:		
		第 5 回 	CO2 排出規制下で進むイノベーション(新規ビジネスの創生)		
10.	科目内容・	<b>年</b> 6 日	物江 陽子氏(㈱大和総研 経済環境調査部)		
	授業計画	第6回	"ベンチャー・キャピタル(VC)の役割と戦略、IPO(株式上場)": これからのベンチャー企業の成長戦略を聞く。		
			福田 寛治氏/㈱広島ベンチャーキャピタル		
		第 7 回	"ケーススタディ2"		
			東日本震災後のビジネスを考える。不自発な事態に対しての BCP を考える: 様々な損害補償の保険を学ぶ。新たな保険の可能性は?		
			(株々な損害補頂の休候を子ぶ。 制たな休候の可能性は: 生命保険の設計・損保の考え方と設計を学ぶ		
		第 8 回	デジタル・コンテンツの今後のビジネスモデルを考える:		
			アニメ、SNS、映画、TV、音楽、インターネット、スマートアプリ etc.		
		<b>等 0 回</b>	国土交通省中国運輸省 企画観光部 次長 谷本 博志		
		第9回	世界を目指す食のビジネス (1) "カルビー" に聞く: 世界の食産業の動向とカルビーの世界マーケット戦略		
			石部 秀規氏/カルビー㈱執行役員西日本事業本部本部長		
		第 10 回	世界を目指す食のビジネスと社会の関係(2)		
		<b>公 44 回</b>	田中 希幸氏/キリンビール㈱CSV 本部 CSV 推進部 世界の企業の求めるエネルギー・社会技術を考える:		
		第 11 回 	世外の正来の来めるエイルヤー・社会技術を考える: 半導体事業・車載コンピュータ分野		
			森安 俊紀氏/㈱東芝顧問 元専務		
		第 12 回	家庭でのエネルギーシステムを通して社会の環境に挑戦する(仮)		
		第 13 回	亘 秀明氏/㈱ノーリツ 管理本部 CSR・環境推進室・室長 Walt・Disney のライセンスビジネスを学ぶ		
		* 12 E	サ上 英之氏/元㈱博報堂、彗エンジニアリング取締役		
		第 14 回	"ケーススタディ3" 及び まとめ		
			ビジョナリー・カンパニーより、"良い会社とは?"		
		第 15 回	(NGO含む)の経営戦略の本質とは何か、まとめを行う 前期試験に向けて考えるべき視点と企業論のまとめ		
11.	試験・評価方法	定期試験	(60%)、小テスト、レポート、受講態度等の評価(40%)		
12.	別途負担費用	特にありません			
	その他特記事項	特にありません			
1/	サニニノし 針口	1			

14 サテライト科目 科目等履修生(単位付与)として受け入れ

聴講生(単位認定不要)として受け入れ

の社会人受講につい